

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
磐田駅北地区

平成22年3月

静岡県磐田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	来街者数	人/日	17,166	17,700	17,180	確定 見込み ●	△	あり ● なし	17,995	H22年 2月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業及び再開発事業により賑わいが創出されている。
指標2	商店利用圏内居住人口	人	3,124	3,014	3,120	確定 見込み ●	○	あり なし	3,108	H21年 5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業及び再開発事業により定住人口の減少が抑制されている
指標3	老朽家屋の減少	棟	905	672	696	確定 見込み ●	△	あり ● なし	541	H21年 5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	家屋の建替えが増加し、直接的な効果を上げている。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	居住人口の減少の抑制	土地区画整理事業による住環境の整備と利便性の高い道路整備。	居住人口の減少が抑制されただけでなく、新たな定住者が見込まれた。	土地区画整理事業の早期完成。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	地域コミュニティの形成	地域活動やふれあいの場となる公園の整備。	地域住民のふれあいの場としてだけでなく、住民参加による地域活動の拠点となった。	自主的な管理体制の構築。
	来街者にやさしいまちづくり	再開発事業や道路整備による駅周辺の賑わいの創出。	再開発ビルの完成に伴い歩道も整備され、歩行者の利便性が向上した。また、再開発ビルへは新たなテナントの進出があった。	磐田駅北口広場の整備やコミュニティバスの運行。
	市営駐車場利用率向上	看板の設置や、広報誌・ホームページによる宣伝。	定期利用も含め、利用者が増加している。	土地区画整理事業の早期完成や駅周辺の整備。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
日常生活の利便性に寄与する生活都心としてのまちづくり	駅北口広場を整備することにより、中心市街地としての利便性、快適性、安全性の高い生活環境をつくる。	23～27年度	JR、地元住民、公共交通機関、公安等との協議。